

令和6年第9回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和6年8月14日（水） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1 会議室

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 三尾 和樹 橋本 あみる

事務職員 三宅事務局長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長・松井文化スポーツ部長・吉村文化スポーツ部次長（兼）鉱物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長・伊藤教育企画課長（兼）施設計画推進室長・松原教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・渡邊文化スポーツ部対策官・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池文化振興課長（兼）市史編さん室長・草野図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第4号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
第2	議第25号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承 認

■教育長 本日は田島委員と山本委員が欠席ですが、私を含め3名の委員が出席しますので、本会は成立することを確認しました。ただいまから令和6年第9回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

日程第3、教育長報告を行います。前回7月25日以降に出席した主な行事等を中心に報告します。

7月26日は坂本学校給食共同調理場の工事安全祈願祭と今年度の第1回目の教育支援委員会に、夜はタイ研修の結団式に出席しました。29日は末松安晴先生と小栗市長のリモート面談に同席し、午後からは文部科学省が主催する「木の学校づくり研修会」に出席しました。研修の2日目、30日には、文部科学省を中心とした国の行政関係の職員と全国各地から参加された方50名以上の方に、福岡小学校を見学していただきました。一番遠方では沖縄からのご参加でした。また、30日の深夜には田中雄己選手の応援イベントに出席しました。詳細については松井部長から報告があると思います。31日は東濃地区教育推進協議会の新任校長研修会でした。1時間程度の時間をいただいて、東濃地区の各小中学校にこの春に着任した新任校長17名に対して、校長に期待することなどを、今年も若干厳し目に伝えました。

8月に入り、2日は全国高等学校総合文化祭の新聞部門開会式に出席しました。6日からの3日間は第29回岐阜サマー・サイエンス・スクールを開催しました。今年度の実施状況につきましては、教育委員会協議会で次長から報告します。

なお、教育長訪問は、1日に北野保育園、5日に一色保育園で実施しました。

今後の主な行事です。19日は東美濃ふれあいセンターで行われる県へき地教育振興会夏期研修会に出席します。20日は東濃地区の社会教育振興協議会研修会と生徒会サミットに出席します。21日は博物館等協議会に、週末の2日間は岐阜県都市教育長会夏期研修会のため美濃市に出かけます。26日は、幼・保・子ども園を含む市内の全ての先生方を対象にした「教育講演会」に出席します。東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールをお借りして5年ぶりに集合型で実施します。29日からは市議会9月定例会が始まります。

9月に入り、1日は中津川少年少女合唱団の定期公演にお招きいただいております。2日は東濃地区教育長会に、7日は中京学院大学のプレゼンテーション大会に審査員として行ってまいります。8日は暮らしの知恵創作展の表彰式に出席します。9日と10日は市議会一般質問、12日は校長研修会、17日は文教民生委員会、18日は予算決算委員会にそれぞれ出席する予定です。

今後の教育長訪問は、8月28日に苗木保育園、9月4日に西小学校、9月13

日に阿木こども園で行います。以上です。

次に、事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告します。

三宅事務局長。

■事務局長 前回以降の主な出席行事について、報告します。

7月26日に坂本学校給食共同調理場の安全祈願祭、29日と30日に文部科学省主催の木材を活用した学校施設づくり講習会が、ひとまちテラスを講習会の会場、福岡小学校を視察会場として行われました。29日に市長と末松先生のWEB面談と三役部長会、30日に岐阜県議会農林委員会の福岡小学校の視察対応、8月2日に保育所業務支援システム導入業務のプロポーザルと加子母むらづくり協議会からの要望、6日から8日に岐阜サマー・サイエンス・スクールが行われ、無事終了いたしました。来年はいよいよ30回目の記念開催になります。9日に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発令に伴う災害警戒本部会議に出席しました。

教育長訪問につきましては、教育長の報告と重なりますので省略します。

今後の予定です。8月20日に生徒会サミット、22日に小諸市で開催される藤村忌、23日に岐阜県への要望活動、26日に教育研究会教育講演会、9月3日に岐阜県議会教育警察委員会の福岡小学校の視察対応、12日に校長会が予定されています。

8月29日から9月市議会が始まります。29日に本会議初日、30日に一般質問締切、9月9日と10日に一般質問、17日に文教民生委員会、18日に予算決算委員会が行われ、27日に本会議最終日が予定されています。以上です。

■教育長 続いて、文化スポーツ部から報告します。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

7月26日、中学生タイ研修結団式が開催されました。7月30日、8月1日、パリ2024オリンピックのカヌー競技に出場した田中雄己選手の応援イベントを、ひと・まちテラスで開催しました。深夜ではありましたが子供たちも参加してくれ、30日は約100名、1日は約130名の市民の方にご参加いただき、パリにいる田中選手へ最大のエールを贈ることができました。残念ながら決勝に進むことはできませんでしたが、田中選手のがんばる姿はふるさと中津川に夢と希望を与えてくれました。また、応援イベントの中で、現地に行っていた田中選手のお父さんとLINE電話をして、現地の様子もレポートしていただき、パリと中津川とが一体感を持った応援イベントになり、大変ありがたく感じています。また、昨日、おいでん祭の本祭りで、田中選手が中津川に帰ってきていたので、サプライズ的にステージに登場していただき、ご本人から応援へのお礼を述べていただきました。併せて、

レスリング・アジア大会で優勝した小川姉妹にも登場していただき、姉の凜佳（りんか）選手からははっきりと「４年後のロスを目指す」という力強い発言がありました。４年後は中津川から２人出てくれると嬉しいと思って聞いていました。７月３１日、全国高校総合文化祭総合開会式が岐阜であったので、市長と共に参加しました。

８月１日から３日、全国高校総合文化祭（新聞部門）が東美濃ふれあいセンターを拠点に開催され、全国１３４校の新聞部員が参加し、東濃地域を各テーマ別に取材活動を行い、交流新聞を作成していました。参考までに、お手元に、実際に作成した交流新聞の一部をお配りしました。この新聞は、全国の１３４校に持ち帰り、それぞれＰＲしていただけると聞いています。２日、ＪＩＣＡ海外協力隊員として、ガーナ共和国にコミュニティー開発分野で派遣される、加子母出身で元教員の瀨瀬夏望（なつき）さんの市長表敬訪問がありました。３年間新任で県内の中学校に勤務しており、一旦退職してガーナに派遣されるということです。７日、全日本中学女子軟式野球大会に出場する市内３選手の激励会がありました。第一中学校、第二中学校、坂本中学校からそれぞれ１名です。８日、ねんりんピック岐阜２０２５中津川市実行委員会第１回運営委員会が開催され、リハーサルの大会概要や開催種目のラージボール卓球やマンカラについて紹介されました。同日、全日本大学軟式野球選抜大会に出場する中京学院大学軟式野球部の激励会が開催されました。昨年度は準優勝しました。何とか優勝したいという意気込みでした。

今後の予定です。８月１６日から２１日、「さあ、もう１歩踏み出そう！新たな世界が見えてくる」をスローガンに、中学生のタイ研修が行われます。今回は２４名の中学生と１４名のスタッフが、タイ王国ウドンターニ県でホームステイ研修などを行います。１６日、パリ２０２４オリンピックのカヌー競技に出場した田中雄己選手の市長報告会が開催されます。２０日、レスリング・アジア大会で優勝した小川姉妹の市長報告会が開催されます。２１日、博物館協議会が開催されます

９月１日、岐阜県地歌舞伎フェスティバル幕開け公演が岐阜市で開幕します。４日、日本遺産サミットが奈良井宿で開催されます。１５日、第１６回岐阜県民スポーツ大会の総合開会式が東美濃ふれあいセンターで開催されます。以上です。

■教育長 ただいまの報告について、何かご質問等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 今回の報告を聞かせていただき、世界と中津川の関わりや、日本全国から中津川へ来たり、リモートによって繋がったり、そういう視野の広い、夏ならではの報告をたくさん聞かせていただき嬉しく思いました。

教育長、事務局長が参加された福岡小学校の全国からの視察、研修会で、木をふ

んだんに使った福岡小学校について、何か感嘆の言葉やうらやましい話などが聞こえていれば教えてください。

■教育長 事務局長。

■事務局長 この講習会は、全国から集まった設計業者、教育委員会を初めとした官公庁の皆さんが主でお出でいただき、約40人が参加されました。そのほか、主催の文科省、国交省、林野庁の担当者も出席されました。

経過等を発表したところ、現地を見ながら、特別な材料ではなく、既製品の普通に家を建てる12センチ角の柱を中心とした構造になっているところで、「なるほど、こういうことができるんだ」という感想を聞きました。そのほか、加子母産の材の机は木目がきれいで節が少ない良いものなので、そういうところにも感嘆の声をいただきました。

■施設計画推進室長 2日間一緒に歩かせていただき、沖縄、東北、仙台の方までいらっしゃり、感嘆の言葉しか聞いていないぐらいです。「こんなところで勉強できてうらやましい」、「地域の材をこれだけ使えるといいね」という言葉をいただき、羨ましがられて帰られたのが印象深かったです。

■教育長 意外だと思った反応は、多くの方が「廊下が広いですね」と言われたことです。あのサイズの廊下は、旧福岡町の小学校の全てが廊下を広くしてワークスペースのように使える構造にしていたので、それを基にして設計事務所も図面を書いてくれたためです。

2つ目は、一般住宅に用いる12センチの角材をモジュール化して、大規模な木造建築を造っていることを高く評価していただきました。

今一つは、学校全体のレイアウトです。校舎に入っただけに広いスペースがあることや、隣接して学校の真ん中に図書館があることに注目をしていただきました。加えて私たちは細かいところまで気を遣って造ったと自負しているのですが、そういったところに気づいていただけたのが嬉しかったです。ガラスも多いので、ぶつかることを防止する目印でつけた「栗のシール」にも着目していただき、ありがたかったです。

地元産材をたくさん使い、県産材が全体の9割以上、うち6～7割が市産材など、地元の木を使い、地元の業者をお願いしたことで、市が使った大きな資金が地元へ還流していくことについても注目していただきました。

ほかにご意見等がありますか。

橋本委員。

■橋本委員 事務局長に質問です。8月23日に岐阜県へ要望書を提出されるのはどんな内容ですか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 2点要望します。1点目は、中津川工業高校を中心とした専門教科のある高校の存続の要望です。2点目は、今後、適正配置計画に基づいて統廃合を進める考え方ですので、そういうところで施設整備に対する支援を充実していただきたいことです。この2点を岐阜県教育長宛てに要望します。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 2点目の施設整備の充実というのは、これから建てるものに対してですか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 老朽化した校舎が多いのでその建て替えや、大規模改修、統合することで生じるもの、そういう全般的な支援をお願いします。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご質問等がないようでございますので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議題について、事務局から説明します。

森事務局次長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■教育長 議事に入ります。

日程第1 報第4号「専決処分の承認を求めることについて」、提案説明をお願いします。

伊藤教育企画課長

〔事務局から資料に基づき説明〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 歳出予算の①②について、教えてください。小学校と中学校とでかなり補正額が違いますが、坂本小学校の体育館の外部改修工事について、もう少し具体的に説明していただけますか。

■教育長 伊藤教育企画課長。

■教育課長 小学校も中学校も屋根の下の軒の部分のボードが一部落下しました。樋に長年のごみが詰まっていたり、ソフトボールが載っていたりして、オーバーフ

ローした水が屋根の内側に入り軒の中を濡らしたことが原因となって、その重みで落下したと感じました。ただ、小学校は施設が古く、傷みが大きかったため、内側の梁などの木材の差し替えもする必要があり、そのため小学校の方は工事費が上がっています。中学校は、平成の終わりに少し改修をしていたので、ボードの張り替えだけで終わり、そこで差が出ています。

■教育長 ほかにありますか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、報第4号については、承認ということによろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 報第4号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第25号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」提案説明をお願いします。

初めに「1 中津川市各種委員等給与条例の一部改正について」、提案説明をお願いします。

花田教育次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 学校運営協議会の中津川市の設置状況について、コミュニティスクール化をしている学校は何校ぐらいあり、まだ設けていない学校は何校ぐらいありますか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 令和3年度の坂本地区を皮切りに、昨年度、全ての学校でコミュニティスクール化しています。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 学校によって違うと思いますが、運営協議会は年に何回ぐらい開催されるものですか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 年間3、4回が一般的です。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 全ての学校がコミュニティスクールに代わり、運営協議会を開きながら学校運営をしているというお話ですが、学校運営協議会制度を取り入れたことによって具体的に変わったことがあれば教えてください。地域と一体化したという漠然としたメリットはあると思うのですが。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 学校によって取り組んできた年数も違いますし、学校運営協議会の在り方もまだまだこれからと思っています。これまでの学校評議員会では、学校長の意見の求めに対して委員にご意見をいただいていたのですが、学校運営協議会ではまず4月に学校長が自分の学校運営の方針をしっかりと伝えて、それを承認していただいて、その方針に従ってさまざまな活動を行っていただいています。あいさつ運動や、学校の授業に参加していただくこともあります。夏休みもいろいろな委員に入っていただき、授業を開催した学校もありました。

また、学校の整備という面でも大変ご尽力いただいています。校地が広くて草刈りが大変なところではそのお手伝いもしていただき、地域の行事に関わってレクチャーをいただくこともあり、子供たちの教育環境がより豊かになってきていると感じています。

■教育長 ご質問ありがとうございました。

ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「2 中津川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」、提案説明をお願いします。
安江幼児教育課長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 家庭的保育事業という言葉あまり耳にしないのですが、中津川市内にはこういった民間の家庭的保育事業をやっている団体は、どのくらいあるものでしょうか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 家庭的保育事業とは、例えば「保育ママ」と呼ばれるような、保

育者の居宅やマンションの一室で提供サービスをするようなところや、小規模保育所事業所のようなところです。中津川市では誠和あい保育園、家庭保育園くつく、家庭保育園くつくネストなどの小規模保育事業所がこの対象になり、市内ではその3つです。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 満4歳児以上の園児であれば、30人に対して1人の職員配置だったのが、25人に対して1人になることは、より手厚くなると解してよろしいですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 その通りです。

■教育長 ほかはいかがですか。

三尾委員。

■三尾委員 第49条を追加して、委任のところが第50条へ繰り下がる形で改正されていますが、第49条はどういうことを踏まえて追加されたのですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 第49条は電磁的記録ということで、市に提出していただく各書面をデータで提出することができる規定です。基準省令が改正されたことに伴い改正したものです。

■教育長 ほかはいかがですか。

橋本委員。

■橋本委員 市民への影響は、「影響を受ける施設がなし」のため「特になし」ということですが、今ある3施設は既に15人対1、25対1の職員が確保されているということですか。経過措置を取るということですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 今中津川市にある小規模保育事業所は0歳から2歳までです。この家庭的保育所の条例改正は3歳以上の園児が対象ということで、この影響を受ける施設はないということです。

■教育長 ほかはよろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、「3 財産の取得について」、提案説明をお願いします。

園原阿木高校事務長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願い

します。

ご意見、質問等がございませんので、「4 令和6年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」について、提案説明をお願いします。

花田教育次長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

橋本委員。

■橋本委員 14ページの旧福岡ふれあい文化センター測量及び登記委託についてです。この施設は長年使っていないと思いますが、どうして測量と登記をするのですか。

■教育長 渡邊文化スポーツ部対策官。

■文化スポーツ部対策官 こちらの施設は用途廃止をして3年余経っております。市として活用の見込みは現在ないこと、また昨年度、橋本委員にも参加いただいたマスタープラン評価委員会からもご意見をいただき、企画提案型財産売払いを行おうと考えております。それに伴い、隣接地の境界、面積等についても、地籍の確かなものが出ていませので、実測して範囲を確定し、売払いを行おうと考えております。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、ご質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第25号については承認ということでよろしいでしょうか。

〔 異議なし 〕

■教育長 それでは、議第25号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回開催日程について、報告をお願いします。

森事務局次長。

〔 事務局から次回日程の報告 〕

■教育長 次回は、令和6年9月18日水曜日13時30分から、にぎわいプラザ4－1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和6年第9回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

〔 閉 会（午後2時36分） 〕